ヴィヴィアン・リー

Vivien Leigh

生年月日 1913/11/05
出身地 インド／ダージリン
没年 1967/07/07
関連人物 ローレンス・オリヴィエ（元夫）

【バイオグラフィ】

■本名はVivian Mary Hartley。インドの別荘で株商人の娘として裕福な家庭に生まれた。５歳の時に、ロンドンの寄宿学校に入学。その後も上流家庭の娘としての教育を受ける。演技はパリのコメディ・フランセーズと、ロンドンの王立演技学校で学び、３４年、“Things Are Looking up”で映画デビュー。まもなく、舞台でのデビューも飾った。３７年、アレクサンダー・コルダと契約の後に「無敵艦隊」に出演、共演者のローレンス・オリヴィエとの熱烈なる恋に落ち、「嵐が丘」の出演のためハリウッドに渡ったオリヴィエを追って渡米。そこで、デヴィッド・Ｏ・セルズニックと運命的な出会いをして「風と共に去りぬ」のスカーレット・オハラ役に抜擢。映画の大ヒットと共にアカデミー主演女優賞も得て一躍大スターへとその階段を上り始めた。以後も４５年に結核で倒れたりはしたが、持ち前の美しさと演技力で次々と話題をさらい、５１年「欲望という名の電車」で再びアカデミー主演女優賞を獲得。が、これが黄金期の最後を飾る事となり、以降は体調を崩し、４０年に大恋愛の末に結婚したオリヴィエとも６０年に離婚。結核を再発させ、精神状態もすさんだままロンドンのアパートで息を引き取った。

【フィルモグラフィ】

風と共に去りぬ／幻のメイキング（1988）	出演
愚か者の船（1965）	出演 :メアリー・トレッドウェル
ローマの哀愁（1961）	出演 :カレン・ストーン
愛情は深い海のごとく（1955）	出演
欲望という名の電車（1951）	出演 :ブランチ・デュボワ
欲望という名の電車／オリジナル・ディレクターズカット（1951）	出演 :ブランチ・デュボワ
アンナ・カレニナ（1948）	出演
シーザーとクレオパトラ（1945）	出演
美女ありき（1940）	出演 :エマ・ハミルトン
哀愁（1940）	出演 :マイラ
風と共に去りぬ（1939）	出演 :スカーレット・オハラ
響け凱歌（1938）	出演
セント・マーティンの小径（1938）	出演
茶碗の中の嵐（1937）	出演
間諜（1937）	出演
無敵艦隊（1937）	出演
２１日間（1937）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.